

ジュースミキサー

形名：TM111

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

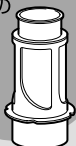
ご購入ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書
を必ずお読みいただき、正しくご使
用ください。



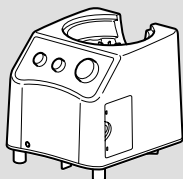
ミキサー
まぜる機能により、
ジュースやスムージーが
できます。

マイクロメッシュフィルター

きめ細やかなオリジナルの
メッシュフィルターで
なめらかな豆乳などが
簡単に作れます。



スムージーバー
専用のバーで
栄養満点の
スムージーが
作れます。



●ミニレシピ付き

もくじ



安全上のご注意	1・2
各部のなまえとはたらき	3



ミキサー部の組み立て・分解	4
ミキサーの使いかた	5
マイクロメッシュ フィルターの使いかた	6
スムージーバーの使いかた	7
材料の入れかた・使えない材料	8



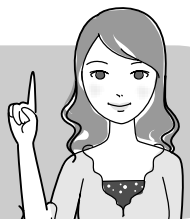
お手入れのしかた	8
----------	---



故障かな？と思ったら	9
------------	---



仕様	9
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は分解禁止)



記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠ 警告



禁止

動作中にフタを開けない。
けがをする恐れがあります。

ボトルの中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない。

けがをする恐れがあります。

スムージーを作る時、スムージーバー以外のものを使わない。

けがをする恐れがあります。

カッターや回転部を露出したままで動作させない。

けがをする恐れがあります。



禁止

動作中にフタやボトルなどの取り付け・取り外しはしない。

けがをする恐れがあります。

子供だけで使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。

子供や幼児がけがをする恐れがあります。



分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。

発火・感電の恐れがあります。



ぬれ手禁止

水につけない。水をかけない。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

感電の恐れがあります。

安全上のご注意

⚠ 注意



必ず守る

切スイッチを押してから、電源プラグを抜き差しする。

けがをする恐れがあります。

コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く。

電源プラグを傷める恐れがあります。



手持禁止

カッターは鋭利なので直接手を触れない。

けがをする恐れがあります。



電源プラグを抜く

使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

火災・感電の恐れがあります。



禁止

交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

発火する恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだ時は使わない。

差し込みのゆるいコンセントは使わない。

発火・感電の恐れがあります。

本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

調理以外の目的では使わない。

本製品が破損する恐れがあります。



禁止

動作中に移動させない。
けがをする恐れがあります。

不安定な所では使わない。
けがをする恐れがあります。

40℃以上の材料はボトルに入れない。
ボトルが割れけがをする恐れがあります。

材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態を使わない。
本製品が破損する恐れがあります。

空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。

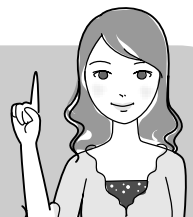
本製品が破損する恐れがあります。

フタやボトルなどの取り付け、取り外し及び、お手入れする時は、電源プラグを抜いておく。

けがをする恐れがあります。

電源コードは、
●無理に曲げない
●ねじらない
●引っ張らない
●重い物を乗せない
●熱い物に近付けない。

電源コードが傷む恐れがあります。



各部のなまえとはたらき

センターキャップ

約60ml
約30ml

さかさになると少量の水分を、おおよそで計量することができます。

ミキサーフタ

ミキサーフタパッキン

ミキサーボトル

ミキサー安全装置リング

安全のため、ミキサー安全装置リングがついていないと動作しない仕組みになっています。
お手入れの際にははずすことができます。

ミキサーボトルパッキン

ミキサーカッター

ミキサーボトル台

安全装置

ミキサー安全装置リングがついていない時、本体が動作しないようにするためのものです。

本体

リセットスイッチ

9ページ参照

スムージーバー

スムージーを作る時に使います。
(7ページ参照)

フィルター部

フィルタープロテクター

豆乳などを作る時に使います。
(6ページ参照)

マイクロメッシュフィルター

豆乳などを作る時に使います。
(6ページ参照)

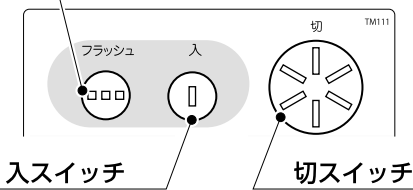
フィルターパッキン

マイクロメッシュフィルター使用時は、必ず取り付けてください。

電源スイッチについて

フラッシュスイッチ

押し続けている間のみ動作します。



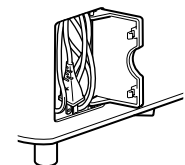
入スイッチ

連続動作します。

切スイッチ

停止します。

コード収納ボックス



お使いになった後は、扉を開けて電源コード・電源プラグを収納してください。

電源プラグ・電源コード

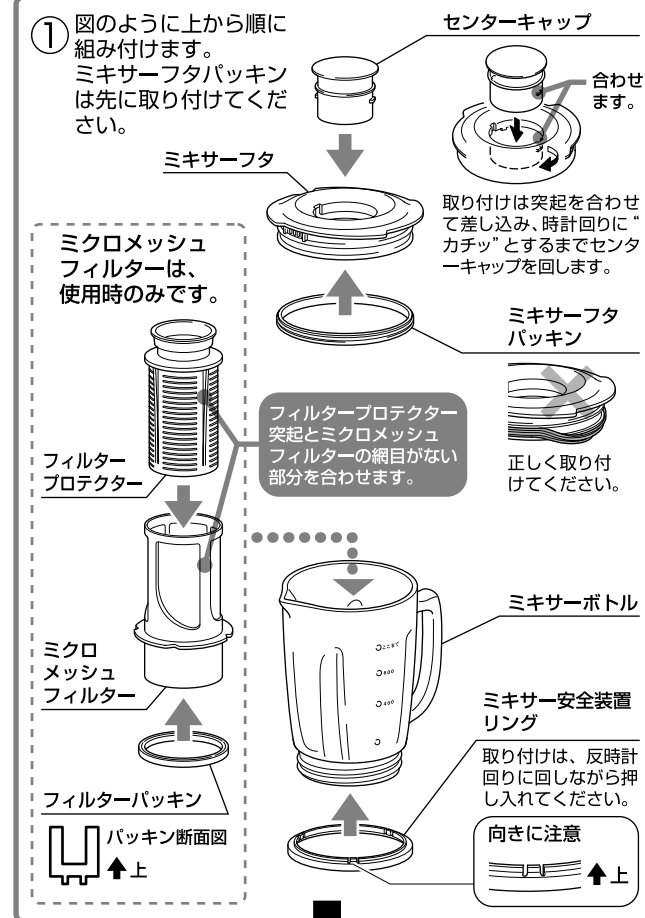


ミキサー部の組み立て・分解

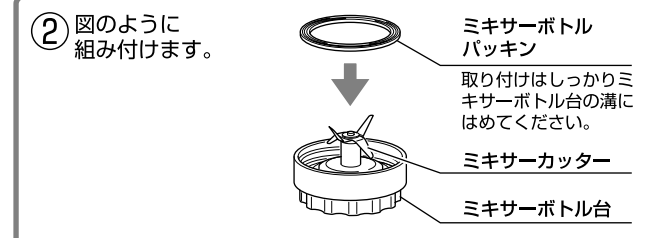
本体からミキサー部を取り外す時は、切スイッチを押し、電源プラグを抜いてから取り外してください。

ミキサー部の組み立て

①・②を別々に組み立ててください。

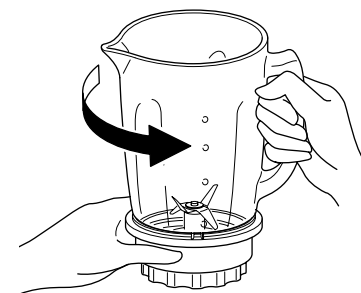


①と②を組み付けます。

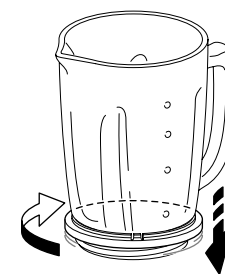


ミキサー部の分解

センターキャップ・ミキサーフタ・マイクロメッシュフィルターを先にはずしたら、右図のようにミキサーボトルをミキサーボトル台からはずします。この時、ミキサー安全装置リングはついたままになります。



ミキサー安全装置リングをはずす時は、時計回りに回しながら下へ引っ張るとはずせます。無理に引っ張ると破損する恐れがあります。



回しながら下へ引っ張る

ご注意

● 各パッキンはしっかりミキサーボトル台・ミキサーフタ、マイクロメッシュフィルターに取り付ける。

● ミキサーカッターには直接触れない。



ミキサーの使いかた

本体からミキサー部を取り外す時は、切スイッチを押し、電源プラグを抜いてから取り外してください。
材料の分量や切りかたなどは、付属のミニレシビをご覧ください。

基本的な使いかた

1 ミキサーボトルにミキサーボトル台を付け、材料を入れます。

必ず水分を入れてください。
材料は2cm角位の大きさにします。
にんじんなど固いものは2~3mmのうす切りにしてください。



2 ミキサーフタ・センターキャップをして本体にのせます。

フタの突起とボトルの注ぎ口を合わせてください。

フタの突起



3 電源スイッチが“切”になっていることを確認してから電源プラグをコンセントに差し込み、フタ上部を手で押さえてフラッシュスイッチを何度か押します。

フタを押さえないと材料が飛び出す恐れがあります。

フラッシュスイッチ



4 入スイッチを入れます。
定格時間を守ってください。

入スイッチ



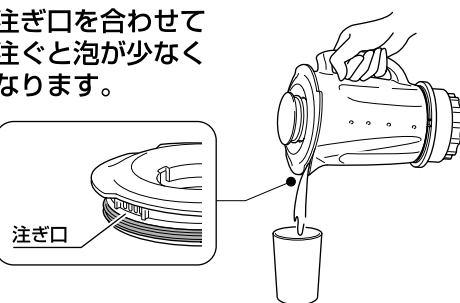
5 切スイッチを押し、電源プラグを抜きます。

切スイッチ



6 注ぎ口を合わせて注ぐと泡が少なくなります。

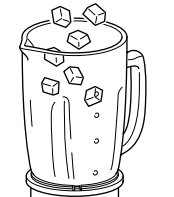
注ぎ口



氷の砕きかた

1 ミキサーボトルにミキサーボトル台を付け、角氷を入れます。

必ず家庭用製氷皿の角氷を使ってください。
(角氷10個まで)



2 ミキサーフタ・センターキャップをして本体にのせます。

3 フタ上部を手で押さえてフラッシュスイッチを何度か押します。

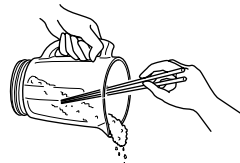
フタを押さえないと材料が飛び出す恐れがあります。

フラッシュスイッチ



4 お好みの状態になったら電源プラグを抜きます。

さいばしなどを使うと取り出しやすいです。



ご注意

- 空回ししない。
- 最大量以上、材料と水分は入れない。
- 必ずミキサーカッターがかくれる（最少量）まで材料と水分を入れる。
- できあがり量が「ここまで」以上にならないようにする。

- 動作が完全に止まってから電源プラグを抜き、ミキサー部を本体からはずす。
- 動作しなかったり途中で止まった時は、すぐに切スイッチを押し、電源プラグを抜き、材料の量を減らしたり、水分を加えたりしてから再び電源プラグを入れ、リセットスイッチを押す。（9ページ参照）



マイクロメッシュフィルターの使いかた

代表的なメニュー（豆乳、水出し緑茶）で紹介します。
フィルタープロテクター、マイクロメッシュフィルター、フィルターパッキンのセットについては4ページを参照してください。

豆乳の作りかた

材料	（できあがり：250ml）
乾燥大豆	25g（浸水で60g）
水	400ml

1 大豆は洗って、大豆の3倍量の水に8時間浸しておきます。

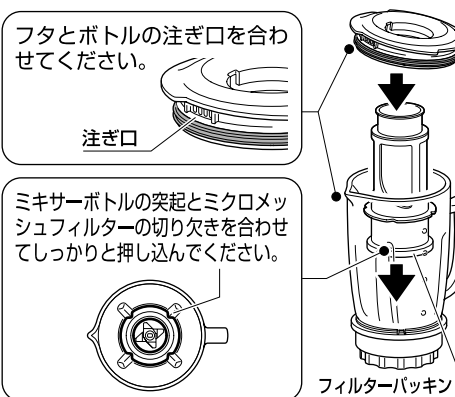
2 フィルタープロテクターをセットしたマイクロメッシュフィルターをミキサーボトル台に押し込むようにしっかりとセットし、ボトルフタをセットします。

フタとボトルの注ぎ口を合わせてください。

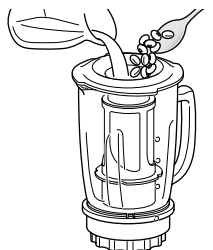
注ぎ口

ミキサーボトルの突起とマイクロメッシュフィルターの切り欠きを合わせてしっかりと押し込んでください。

フィルターパッキン



3 よく水を切った大豆と水をマイクロメッシュフィルターに入れます。



4 電源スイッチが“切”になっていることを確認してから電源プラグをコンセントに差し込み、センターキャップをして本体にのせ、入スイッチで90秒連続動作します。

入スイッチ



5 マイクロメッシュフィルター外側の豆乳を注ぎ口より鍋に移し、中火で加熱します。沸騰したら火加減を弱火にして焦げないように5分間煮ます。

耐熱容器に入れラップをかけて電子レンジで加熱してもできます。（600Wで約5分）



水出し緑茶の作りかた

材料	（できあがり：650ml）
緑茶葉	8g
冷水	700ml

1 フィルタープロテクターをセットしたマイクロメッシュフィルターをミキサーボトル台に押し込むようにしっかりとセットし、ボトルフタをセットします。

2 緑茶葉と冷水をすべてマイクロメッシュフィルターに入れ、電源スイッチが“切”になっていることを確認してから電源プラグをコンセントに差し込み、センターキャップをして本体にのせます。



3 入スイッチで40秒連続動作します。

入スイッチ



4 マイクロメッシュフィルター外側の緑茶を注ぎ口より注いでできあがりです。

フィルター内に液体が残っている場合はさらに10秒連続動作します。



ご注意

- 動作しなかったり途中で止まった時は、すぐに切スイッチを押し、電源プラグを抜き、材料の量を減らしたり、水分を加えたりしてから再び電源プラグを入れ、リセットスイッチを押す。（9ページ参照）

- マイクロメッシュフィルターがミキサーボトル台にしっかりとセットされていないと、大豆の皮や茶葉がマイクロメッシュフィルターの外側にもれるので、確実にセットする。
- マイクロメッシュフィルターにフィルタープロテクターがきちんとセットされていないと、大豆の皮や茶葉がマイクロメッシュフィルターの外側にもれるので、確実にセットする。



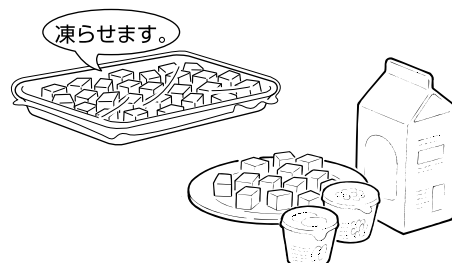
スムージーバーの使いかた

スムージーとは、冷凍した果物や野菜を、牛乳やドリンクヨーグルトなどの水分と一緒にいただいた飲み物です。

材料の準備

果物などの固形物は、2cm角くらいの大きさに切ってから、材料同士がくっつかないように並べ、ラップをして一晚凍らせます。

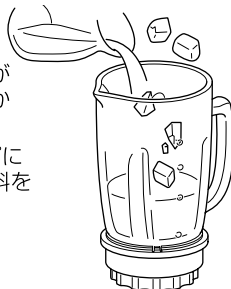
ミニレシピを参考に分量を守って作ってください。分量が多すぎたり少なすぎたりすると故障の原因となります。



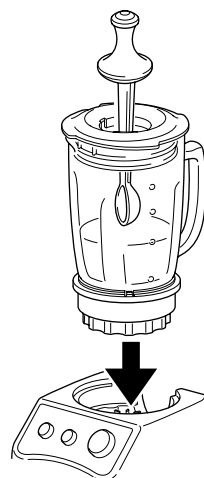
使いかた

1 ミキサーボトルにミキサーボトル台を付け、材料を入れます。

ミキサーボトルパッキン、ミキサーボトル台、ミキサー安全装置リングが正しくセットされているか確認します。
液体→ヨーグルト(レシピによる)→固形物の順に材料を入れます。

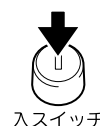


2 ミキサーフタをしてスムージーバーをミキサーフタの穴に入れ本体にのせます。



3 入スイッチを押し、同時にスムージーバーでかき混ぜます。

スムージーバーは、上部を握り反時計周りに回すと効果的です。なめらかになるまでかき混ぜます。

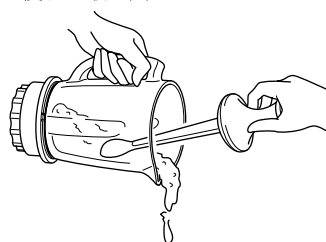
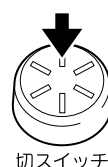


※20秒以上は行わないでください。



4 切スイッチを押し、電源プラグを抜きます。

スムージーバーを使うと取り出しやすいです。



ご 注 意

- スムージー作りは20秒以上行なわない。
- 動作中はフタを開けたりスムージーバーを抜いたりしない。

- 動作しなかったり途中で止まった時は、すぐに切スイッチを押し、電源プラグを抜き、材料の量を減らしたり、水分を加えたりしてから再び電源プラグを入れ、リセットスイッチを押す。(9ページ参照)



材料の入れかた・使えない材料

材料の入れかた

材料は水分の多い材料を下側へ、固形物は上側になるように、ボトルへ入れてください。

にんじんなどは2~3mmにうすくスライスしてください。材料が大きいと固形物が残る場合があります。

ミキサーボトルの最大量(「ここまで」の位置)、まで入れないでください。あふれます。



使えない材料(禁止材料)

固いもの・乾物類(かつおぶし、乾燥した朝鮮にんじん) / 肉・魚類 / ねばりけの強いもの(とろろいもなど)

ご 注 意

- フードプロセッサーではないので、ハンバーグやギョーザのタネ作りに使わない。

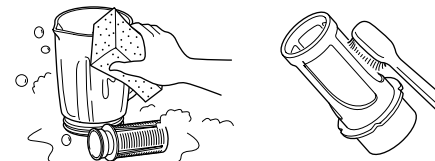


お手入れのしかた

切スイッチを押し、電源プラグを抜いてからお手入れをしてください。

ミキサー部(ミキサーボトル台以外)・スムージーバー・マイクロメッシュフィルター・パッキン類

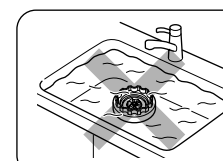
台所用洗剤とスポンジを使って水洗いします。マイクロメッシュフィルターはやわらかい歯ブラシを使ってメッシュ部の汚れを落とします。



洗う前に、ミキサーボトルを組み立てた状態でぬるま湯を1/3入れ台所用洗剤を数滴加え動作させてから洗うと簡単です。

ミキサーカッター・ミキサーボトル台

ミキサーカッターはブラシなどを使って水で洗い流した後、十分に乾燥させます。裏面のゴムカブラーは防水ではないので、よくしぼったふきんでよごれを拭き取ります。



ミキサーボトル台裏面のゴムカブラーは、直接水をかけたり、つけ置き洗いをしないでください。

ご 注 意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器は使わない。
- ミキサーカッターには直接触れない。
- お手入れの後、必ずパッキン類をつける。
- 汚れや水分をきれいに落としてから保管する。(カビなどの予防のため)



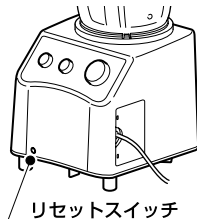
故障かな？と思ったら

下記の事をお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様相談窓口」にご相談ください。（10ページ参照）

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
振動が大きい。	●材料の切り方が大きすぎる。 ●材料の量が多すぎる。	●材料を小さく切りなおす。 ●材料の量を減らす。
刃が回らない。 途中で止まる。	●材料の量が多すぎる。 ●水分が少なすぎる。 ●安全装置が働いた。 ●組み立てが確実にされていない。	●切スイッチを押し、電源プラグを抜き、材料を減らしたり、水分を加えたりした後、電源プラグを入れ、リセットスイッチを押す。（下記参照） ●組み立てを確実にする。
水がもれる。	●ミキサーボトルとミキサーボトル台のしめつけが足りない。 ●ミキサーボトルとミキサーボトル台が正しくしめつけられていない。 ●パッキンが正しく取り付けられていない。	●確実に止まるまでしめつける。 ●もう一度分解して組み立てなおす。 ●パッキンを正しく取り付ける。
マイクロメッシュフィルターのメッシュにしわができた。	●ぬれるとしわが多くなります。	●使用上は問題ありません。乾くともとにもどります。
煙がでる。 コードがねじれて戻らなくなった。	ただちに使用を中止してください。 「お客様相談窓口」にご連絡ください。	

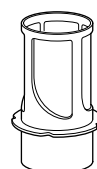
動作しなかったり途中で止まったときは...

材料が多すぎたり、水分が少なすぎたり、ねばりけの強い材料を使うと、内蔵のモーターに負荷がかかり過ぎ、安全装置が働いて動作しなかったり途中で止まったりします。
その場合、すぐに切スイッチを押し、電源プラグを抜き、水分を加えたり、材料の量を減らしてから再び電源プラグを入れ、リセットスイッチを押します。リセットスイッチを押さないと再び使うことができません。



マイクロメッシュフィルターの寿命

マイクロメッシュフィルターは消耗品です。使用回数にかかわらず、メッシュが破れたりほつれたりした時や、大豆の皮や茶葉がマイクロメッシュフィルターの外にもれるようになりましたら交換してください。



お求めはお買い上げの販売店、または弊社「お客様相談窓口」にご相談ください。

仕様

品名	ジュースミキサー	形名	TM111
電源	AC100V 50-60Hz	コード長さ	1.7m
消費電力	175w	容量	800ml
寸法	高さ340×幅180×奥行き175(mm)	重量	2600g
定格時間	4分動作・2分休止のくり返し使用で、動作合計15分まで		
回転数	11000回/分		



アフターサービスについて

1.保証書について ———— 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼される時

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身の分解修理は危険です。（修理には特殊な技術が必要です。）

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様相談窓口

受付時間：平日 9時～17時

●部品・修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

●商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ



0120-106-018

〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20

TEL 0263-26-4870

FAX 0263-25-0808

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7

愛情点検



『長年ご使用のジュースミキサーの点検を！』

- ご使用前に必ず電源コード・カッター刃・ボトルなどに傷・欠けやヒビなどがないかお確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、最寄りの「テスコム支店・営業所」にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または最寄りの「テスコム支店・営業所」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保 証 書

持込修理

品 名	ジュースミキサー	形 名	TM111	保証対象	本体
保証期間	お買い上げ年月日より 1年間		★お買い上げ年月日	年 月 日	
★ お 客 様	ご芳名		住所・店名		
	ご住所（〒 ）		★ 販 売 店		
	お電話		電話		

株式会社 テスコム
www.tescom-japan.co.jp

本社／東京都品川区西五反田5-5-7
工場／長野県松本市筑摩4-1-20